

疾病対策課

V 疾病対策課の業務概要

1 結核予防事業

平成 27 年の結核患者の新登録患者数は 96(前年 94)人、罹患率(人口 10 万対)は 12.2(前年 12.0)であった。なお、肺結核のうち塗沫陽性患者の占める割合は 43.8(前年 45.7)%と横ばい状況にある。(表 1-(1)、(2))

感染症診査協議会への報告・諮問件数は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第 18 条に基づく就業制限通知・同法第 19 条及び第 20 条に基づく入院勧告が 213(前年度 220)件、同法第 37 条の 2 に基づく医療費公費負担審査が 195(前年度 206)件であった。(表 1-(8)-ア、イ)

DOTS(直接服薬確認療法)の強化を目的に、DOTS 支援員の派遣、薬局 DOTS の実施により個々の患者に対する服薬支援の向上に努めた。

平成 19 年 4 月に感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)に結核予防法が統合され、結核は 2 類感染症とされたが、本事業概要では結核に関しては結核予防事業として、感染症予防事業に含めずに計上する。

2 感染症予防事業

平成 27 年は、感染症法に基づく 1 類・2 類(結核は除く)感染症の発生はなく、3 類感染症は 27 人(前年 25 人)、4 類感染症は 11 人(前年 14 人)、5 類感染症(全数把握対象分)の発生は 64 人(前年 72 人)であった。

感染性胃腸炎の施設内集団発生は 29 件(前年度 25 件)、小規模発生の相談対応は 21 件であった。学校・保育施設・高齢者施設等で発生しており、調査、指導を実施した。(表 2-(7)-オ)

平常時対策として、医療機関の立入検査、老人介護保健施設の監査指導の際等に、院内・施設内感染対策の視点から助言・指導を実施した。また、医療機関を対象に、研修会を開催し、院内感染対策に関して周知徹底を図った。また、高齢者施設や乳幼児施設に対し研修会を開催し、施設内感染症対策の周知を図った。

感染症情報の迅速な共有と関係機関の連携強化のため、平成 24 年 8 月から『松戸保健所感染症情報ネットワークシステム』を運用し、感染症発生状況、法改正の情報等を発信している。

感染症健康危機管理事業としては、事案の発生に備え、県内関係各機関との連絡体制を確認するとともに、県疾病対策課主催の感染症患者移送に係る合同実地訓練や報告会に参加し、連携を深めた。

地域においては、新型インフルエンザ等感染症発生時の体制整備のため、新型インフルエンザ等地域医療委員会や新型インフルエンザ地域医療体制講演会『今後、国内流入が危惧される新興感染症への対策～新型インフルエンザ、MERS など～』を開催した。

更に MERS の発生に備え、関係機関と合同で情報伝達訓練、防護服着脱訓

練、移送訓練、検体搬送訓練（国立感染症研究所村山庁舎への搬送）、診療訓練を実施し地域の体制強化を図った。また、各市・消防や警察と情報交換会の開催により、情報の共有、連携強化を図っている。

所内では、患者発生時に備えて必要物品や所内体制を確認し、全職員を対象に、防護服着脱訓練、N95 マスクフィットテストを実施した。

3 エイズ対策事業

HIV 抗体検査は昼間・夜間対応で実施し、平成 27 年度は 458 件であった（表 3-(3)）。同時に梅毒・クラミジア等性感染症についても検査を実施している。

エイズ予防啓発事業としては、学校管理者及び養護教諭、特別支援学校教諭等、対象別に研修会を開催し、学校における性感染症予防に関する啓発に努めた。

4 肝炎治療特別促進事業

平成 20 年度から千葉県肝炎治療特別促進事業として、B 型肝炎・C 型肝炎に対するインターフェロン治療、また平成 22 年度から核酸アナログ製剤治療、平成 23 年度からインターフェロン 3 剤併用療法、平成 26 年度 9 月からインターフェロンフリー治療への公費負担による助成制度を行っている。加えて、平成 27 年度 12 月からインターフェロンフリー再治療へも助成が開始となり、年度末までに医療費助成申請が 682 件あった。

5 難病対策事業

特定疾患治療研究事業及び特定医療費（指定難病）助成制度の受給者数は 5,588(前年度 5,231)人である（表 5-(1)）（表 5-(2)）。平成 27 年 1 月から、難病の患者に対する医療等に関する法律（難病法）に基づく医療費助成が 110 疾患を対象に開始され、同年 7 月 1 日には対象疾患が 306 疾患に拡大した。

特定疾患治療研究事業及び特定医療費（指定難病）助成制度の経過措置対象である既認定者における重症患者認定者数は 562（前年度 577）人である（表 5-(1)）（表 5-(2)）。

特別介護手当は平成 27 年 3 月 31 日をもって制度が終了となった。

難病患者やその家族が抱える医療や療養生活に関する問題等に対しては、医療・福祉関係者による会議への出席や研修会の開催、訪問相談員の派遣、保健師による相談（電話や窓口面接）や訪問指導を実施し、在宅療養支援を行った（表 5）。

6 原爆被爆者対策事業

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、被爆者手帳交付者に対し各種手当を支給及び被爆者の定期健康診断を年 2 回実施した。

1 結核予防事業

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1－(1) 登録者数の年次推移

(単位：人)

年		平成 13年	平成 18年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年
区分								
管内人口		467,197	474,934	783,415	780,201	781,040	784,424	789,308
新登録患者数		116	88	139	104	113	94	96
年末時登録者数		295	337	358	321	285	256	242
結核死亡者数	管内	4	8	11	5	3	7	3
	千葉県	78	86	67	51	85	55	68
結核死亡率 (人口10万対)	管内	0.9	1.7	1.4	0.6	0.4	0.9	0.4
	千葉県	1.5	1.7	1.28	1.0	1.4	1.6	1.3
罹患率 (人口10万対)	管内	24.8	18.5	17.7	13.3	14.5	12.0	12.2
	千葉県	23.2	20.0	16.3	14.1	14.8	13.8	13.7
有病率 (人口10万対)	管内	32.1	13.9	10.8	10.1	6.8	7.6	9.1
	千葉県	25.4	14.6	11.4	8.9	9.5	8.8	9.0

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万 /人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10万 /人口

(2) 新登録患者数

表1－(2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位：人)

区分 年 市町村	総 数	活 動 性 結 核					確 患 率 (人 口 10 万 対)	肺 結 核 の う ち に 占 め る 割 合 (%)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症)	疑 似 症 患 者	結 核 死 亡 者 の 体 数	結 核 死 亡 疑 い 者 の 体 数
		計	活 動 性 肺 結 核			肺 活 外 動 結 核 性						
			陽 咳 痰 塗 性 抹	結 核 菌 陽 性 の	そ の 他 の 陰 性 の							
平成 25 年	113	92	38	40	14	21	14.5	41.3	39	-	-	-
平成 26 年	94	81	37	30	14	13	12.0	45.7	84	-	1	-
平成 27 年	96	73	32	30	11	23	12.2	43.8	49	-	-	-
松 戸 市	58	44	21	15	8	14	12.0	47.7	32	-	-	-
流 山 市	24	17	5	10	2	7	13.8	29.4	10	-	-	-
我 孫 子 市	14	12	6	5	1	2	10.6	50.0	7	-	-	-

(3) 年末時登録者数 (活動性分類別)

表1－(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

(単位：人)

区分 年 市町村	総 数	活 動 性 結 核					不 活 動 性 結 核	不 明	有 病 率 (人 口 10 万 対)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症 (別 掲))	
		計	活 動 性 肺 結 核			肺 活 外 動 結 核 性				治 療 中	観 察 中
			陽 咳 痰 塗 性 抹 時	結 核 菌 陽 性 の 時	そ の 他 の 陰 性 の 時						
平成 25 年	285	53	24	21	8	12	112	108	8.3	22	122
平成 26 年	256	46	24	15	7	7	154	49	6.8	28	161
平成 27 年	242	54	27	17	10	18	121	49	9.1	25	140
松 戸 市	177	39	20	12	7	12	88	38	10.6	17	100
流 山 市	40	7	3	2	2	4	20	9	6.3	4	22
我 孫 子 市	25	8	4	3	1	2	13	2	7.6	4	18

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表1- (4) 新登録患者数(年齢階級別)

(単位:人)

年 市町村	区分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以上
平成 25 年		113	-	1	8	15	10	7	20	22	25	5
平成 26 年		94	-	1	5	6	12	10	13	18	20	9
平成 27 年		96	-	-	8	7	8	11	8	24	21	9
松戸市		58	-	-	8	2	5	10	3	19	8	3
流山市		24	-	-	-	4	2	1	3	3	6	5
我孫子市		14	-	-	-	1	1	-	2	2	7	1

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表1- (5) 年末時登録者数(年齢階級別)

(単位:人)

年 市町村	区分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以上
平成 25 年		285	-	2	28	40	31	29	45	51	51	10
平成 26 年		256	-	1	21	34	29	25	44	41	46	15
平成 27 年		242	-	1	19	20	26	30	38	48	47	13
松戸市		177	-	1	18	16	17	24	26	37	29	9
流山市		40	-	-	1	3	3	5	8	5	9	3
我孫子市		25	-	-	-	1	1	1	4	6	9	1

(6) 患者面接実施状況

表1- (6) 患者面接実施状況

年		区分	人数(人)	DOTS内容(延件数)											
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核		
				入院時			退院後			訪問面接	所内面接	電話・その他	訪問面接	所内面接	電話・その他
				訪問回数	左の内訳		訪問面接	所内面接	電話・その他						
初回	期間内	退院前													
平成25年度	保健師	3	157	57	50	50	90	50	228	60	106	636	-	-	-
	DOTS支援員	2	0	0	0	0	0	0	100	0	0	428	-	-	-
平成26年度	保健師	3	131	37	74	20	178	50	275	15	114	285	8	54	180
	DOTS支援員	2	0	0	0	0	37	0	0	0	0	0	0	0	0
平成27年	保健師	2	84	33	21	30	149	50	767	38	94	161	5	65	38
	DOTS支援員	3	0	0	0	0	14	0	318	0	0	595	0	0	410
平成27年患者数(人)			33						63			43			

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

(7) DOTS実施状況

表1- (7) DOTS実施状況

(単位:人)

年		区分	全 結 核 患 者			潜在性結核感染症
				肺結核患者(再掲)		
				肺結核患者	肺結核喀痰塗抹陽性患者(再掲)	
平成25年	実施者数	89	85	55	4	
	患者数※	107	90	55	37	
平成26年	実施者数	70	63	30	77	
	患者数※	73	66	30	79	
平成27年	実施者数	77	33	29	49	
	患者数※	81	37	29	50	

※前年の新登録患者数(転入者を含み、治療開始1ヶ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成27年1月7日付け健感発0107第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について(情報提供)を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表1-(8)-ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ② / ① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成25年度	275	265	96.4	325	51	10	264	-	-	244	12	8	1	0.4
平成26年度	223	199	89.2	268	89	3	176	-	-	190	2	5	2	1.0
平成27年	148	146	98.6	258	76	9	173	-	-	131	6	9	0	0
保健所	/			158	53	0	105	-	-	80	2	5	0	/
委託分				87	23	9	55	-	-	45	4	4	0	
その他				13	0	0	13	-	-	6	0	0	0	

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

イ 接触者健診実施状況

表1-(8)-イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ② / ① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
平成25年度	1,221	1,081	88.5	1,428	402	175	838	13	12	994	36	50	1	0.1
平成26年度	1,265	1,219	96.4	1,496	412	153	931	-	-	1,175	23	17	4	0.3
平成27年	839	803	95.7	1,134	323	20	791	-	-	728	46	23	1	0.1
保健所	/			467	208	0	259	-	-	309	13	16	0	/
委託分				479	115	20	344	-	-	310	33	7	1	
その他				188	0	0	188	-	-	109	0	0	0	

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

(9) 管理検診実施状況

表1-(9) 管理検診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果(実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
平成25年度	642	439	68	439	439	-	-	81	350	1	0.2
平成26年度	535	393	73	393	393	-	-	382	11	0	0
平成27年	347	286	82	443	443	-	-	86	357	0	0
保健所	/			100	100	0	0	43	57	0	/
委託分				46	46	0	0	8	38	0	
その他				297	297	0	0	61	236	0	

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表1-(10)-ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位:件)

区分 年	総数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人			家族			保険											
	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格
平成25年度	227	226	1	61	61	-	31	31	-	62	62	-	61	60	1	12	12	1	-	-	-
平成26年度	206	205	1	53	53	-	26	26	-	55	55	-	55	54	1	16	16	-	1	1	-
平成27年	195	195	-	55	55	-	14	14	-	52	52	-	49	49	-	23	23	-	2	2	-

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

表1-(10)-イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条) (単位:件)

区分 年	総数	被用者保険			国民健康 保 険	後期高齢者	生活保護法	そ の 他
		本 人	家 族					
平成25年度	48	5	3		17	18	4	1
平成26年度	44	6	-		9	20	7	2
平成27年	45	4	1		14	21	5	-

※本表は実人数で計上

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

(1 1) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(11)-ア 就業制限通知数 (単位: 件)

区分 年	総数
平成 25 年度	45
平成 26 年度	45
平成 27 年	43

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

表1-(11)-イ 入院勧告数 (単位: 件)

区分 年	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長通知数 (20条第4項)
平成 25 年度	44	44	68
平成 26 年度	49	43	83
平成 27 年	44	43	83

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

表1-(11)-ウ 入院措置数

(単位: 件)

区分 年	入院措置数
平成 25 年度	—
平成 26 年度	—
平成 27 年	—

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況

(単位:件)

年	区分		ツ反検査数(延件数)			発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm未満	30mm以上	未就学児	小学生	その他			
平成25年度	5	180	143	31	11	167	18	0			
平成26年度	130	26	26	126	4	115	41	0			
平成27年	0	29	7	22	0	29	0	0			

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

表1-(12)-イ IGRA検査実施状況 (単位:件)

年	区分		IGRA検査数(延件数)				結果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可				
平成25年度	327	126	438	20	22	4				
平成26年度	379	122	493	41	44	4				
平成27年	261	138	330	21	45	3				

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

(13) エックス線検査実施状況

表1-(13) エックス線検査実施状況

(単位:件)

年	区分		総数		接触者		管理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
平成25年度	611	602	505	551	106	51		
平成26年度	560	479	468	444	92	35		
平成27年	464	445	364	399	100	46		

※平成27年度以降は年(1月1日~12月31日)で集計

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

年 区分	項目	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間接撮影件数	直接撮影件数	喀痰検査件数	発病のおそれ がある者の数	患者発見数 ③	患者発見率 ③/② (%)
	平成 25 年度		224,280	78,913	35.2	31,828	41,532	9	-	2
平成 26 年度		229,851	79,177	34.4	34,568	44,609	3	-	2	0.003
平成 27 年		229,740	80,710	35.1	35,901	44,809	18	-	1	0.001
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)	15,072	14,840	98.5	14,495	345	6	-	1	0.007
	施設長 福祉施設入所者 (65歳以上)	2,464	2,398	97.3	936	1,462	2	-	-	-
	施設長 その他施設 入所者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業者	210,581	20,216	96.0	8,203	12,013	10	-	-	-
	市町村長	191,146	43,256	22.6	12,267	30,989	0	-	-	-

※平成27年度以降は年(1月1日～12月31日)で集計

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1- (15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場 所	形 態	テ ー マ	実施対象	参加人数 (人)
平成27年 10月13日	東葛飾合同 庁舎6階第 1会議室	講演会	早期発見による感染予防を目指して ～増えている高齢者結核への対応～ 講師: 結核予防会結核研究所対策支援部 保健看護学科長代理 浦河美奈子	介護保健事 業及び高齢 者福祉サー ビスの関係 事業者	41
平成27年 5月15日	流山市保健 センター内 休日診療所 2階会議室	講演会	訪問施術時における結核感染者の発見と 感染予防 講師: 松戸保健所 疾病対策課 荒木なおみ	鍼灸マーサ ージ師等	21
平成27年 12月17日	国保松戸市 立病院2号 館5階会議 室	講演会	保健所における薬局DOTSの取り組み 講師: 松戸保健所 疾病対策課 高谷千絵	薬剤師	62

2 感染症予防事業

(1) 1類感染症発生状況

表2-(1) 1類感染症発生状況 (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
平成27年	—	—	—

(2) 2類感染症発生状況(結核は除く)

表2-(2) 2類感染症発生状況 (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
平成27年	—	—	—

(3) 3類感染症発生状況

表2-(3) 3類感染症発生状況 (単位:人)

病類 年・市町村	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性	腸チフス	パラチフス
				大腸菌 感染症		
平成25年	17	1	—	16	—	—
平成26年	25	—	—	25	—	—
平成27年	27	—	1	26	—	—
松戸市	13	—	1	12	—	—
流山市	3	—	—	3	—	—
我孫子市	8	—	—	8	—	—
その他 (管外)	3	—	—	3	—	—

(4) 4類感染症発生状況

表2-(4) 4類感染症病発生状況

(単位：人)

疾患名	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
1 E型肝炎	-	-	1
2 ウエストナイル熱	-	-	-
3 A型肝炎	-	1	1
4 エキノコックス症	-	-	-
5 黄熱	-	-	-
6 オウム病	-	-	-
7 オムスク出血熱	-	-	-
8 回帰熱	-	-	-
9 キャサヌル森林病	-	-	-
10 Q熱	-	-	-
11 狂犬病	-	-	-
12 コクシジオイデス症	-	-	-
13 サル痘	-	-	-
14 ジカウイルス感染症	…	…	…
15 重症熱性血小板減少症候群(病原体がフ レボウイルス属SFTSウイルスであ るものに限る。)	-	-	-
16 腎症候性出血熱	-	-	-
17 西部ウマ脳炎	-	-	-
18 ダニ媒介脳炎	-	-	-
19 炭疽	-	-	-
20 チグングニア熱	-	-	-
21 つつが虫病	-	1	-
22 デング熱	-	1	1
23 東部ウマ脳炎	-	-	-
24 鳥インフルエンザ(鳥インフルエンザ (H5N1 及びH7N9)を除く)	-	-	-
25 ニパウイルス感染症	-	-	-
26 日本紅斑熱	-	-	-
27 日本脳炎	-	-	-
28 ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
29 Bウイルス病	-	-	-
30 鼻疽	-	-	-
31 ブルセラ症	-	-	-
32 ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
33 ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34 発しんチフス	-	-	-
35 ボツリヌス症	-	-	1
36 マラリア	-	-	1
37 野兎病	-	-	-
38 ライム病	-	-	-
39 リッサウイルス感染症	-	-	-
40 リフトバレー熱	-	-	-
41 類鼻疽	-	-	-
42 レジオネラ症	11	11	6
43 レプトスピラ症	-	-	-
44 ロッキー山紅斑熱	-	-	-

※14の疾患は平成28年2月より届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2- (5) -ア 5類感染症発生状況

(単位：人)

疾患名		平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
1	アメーバ赤痢	12	9	15
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	-	-	-
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	…	2	6
4	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	4	13	11
5	クリプトスポリジウム症	-	-	-
6	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	3	-
7	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	2	1
8	後天性免疫不全症候群	5	10	12
9	ジアルジア症	-	1	-
10	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1	1
11	侵襲性髄膜炎菌感染症	1	-	-
12	侵襲性肺炎球菌感染症	5	5	8
13	水痘(入院例に限る。)	…	-	1
14	先天性風しん症候群	-	-	-
15	梅毒	8	7	6
16	播種性クリプトコックス症	…	-	-
17	破傷風	-	-	1
18	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
19	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-
20	風しん	41	-	1
21	麻しん	1	19	-
22	薬剤耐性アシネトバクター感染症	…	-	1

※3, 13, 16, 22の疾患は平成26年9月より届出の対象となった

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2-(5)-イ-(ア)-a 患者定点医療機関数

(単位：箇所)

インフルエンザ	小 児 科	眼 科	性 感 染 症	基 幹	疑 似 症
25	16	5	6	1	44

b 定点把握対象疾患

表2-(5)-イ-(ア)-b 定点把握対象疾患状況

(単位：人)

	疾 患 名	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	7,935	13,428	6,957
2	RS ウイルス感染症	495	592	604
3	咽頭結膜熱	588	475	909
4	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2,057	1,765	2,836
5	感染性胃腸炎	6,348	4,840	5,149
6	水痘	1,015	871	587
7	手足口病	1,919	653	1,850
8	伝染性紅斑	33	296	711
9	突発性発しん	524	513	486
10	百日咳	11	14	20
11	ヘルパンギーナ	361	703	494
12	流行性耳下腺炎	121	650	523
13	急性出血性結膜炎	-	-	1
14	流行性角結膜炎	69	42	393
15	性器クラミジア感染症	180	161	154
16	性器ヘルペスウイルス感染症	56	72	66
17	尖圭コンジローマ	37	32	32
18	淋菌感染症	66	50	43
19	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)	-	3	4
20	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-
21	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	4	2	5
22	マイコプラズマ肺炎	15	-	9
23	無菌性髄膜炎	11	8	5
24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	-	-
25	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染	28	34	55
26	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	2	1

(イ) 病原体定点

表 2 - (5) - イ - (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数 (箇所)	3	1	-	1
検体提供数 (件)	21	3	-	9

(6) その他

表 2 - (6) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位：件)

年度 区分	届 出 施設数	届 出 患者数	措 置			
			学 級 閉鎖数	学 年 閉鎖数	休校数	その他
平成 25 年度	343	3,071	328	11	2	-
平成 26 年度	229	2,093	207	21	1	-
平成 27 年度	353	2,815	340	13	0	-
幼 稚 園	17	30	9	8	0	-
小 学 校	303	2,524	301	2	0	-
中 学 校	29	242	29	0	0	-
高等学校	0	0	0	0	0	-
そ の 他	4	19	1	3	0	-

(7) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表 2 - (7) - ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
平成 27 年度		-	-	-

イ 2類感染症

表 2 - (7) - イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年度	病類	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
平成 27 年度		-	-	-

ウ 3類感染症

表 2 - (7) - ウ 3 類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況
(単位：調査 (人), 検便 (件))

年度	病類		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		菌陽性者数
	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	
平成 25 年度	24	49	1	-	-	-	23	49	-	-	-	-	2
平成 26 年度	27	214	-	-	3	9	24	205	-	-	-	-	9
平成 27 年度	28	238	-	-	1	4	27	234	-	-	-	-	22

エ 4類感染症

表 2 - (7) - エ 4 類感染症健康調査状況 (単位：人)

区分	疾患名	調査
平成 27 年度	レジオネラ症	11
	マラリア	1
	E 型肝炎	3
	ボツリヌス症	1

オ 5類感染症

表 2 - (7) - オ 5 類感染症健康調査状況 (単位：件・人)

区分	疾患名	調査
平成 27 年度	感染性胃腸炎・小規模発生	29 件 (360 人)・21 件
	インフルエンザ	18 件

(8) 管外での感染症発生 (疑いを含む) に伴う調査状況及び検便実施状況

表 2 - (8) 管外での感染症発生 (疑いを含む) に伴う調査数及び検便実施数
(単位：調査 (人))

年度	区分	総数	管外での感染症発生に伴う調査数 (検疫通報除く)	自主申告による調査数	検疫通報に伴う接触者及び同行者調査数	検便実施者数 (件)	検出菌			
							コレラ	赤痢	O157	その他
平成 25 年度		34	34	-	-	17	-	-	-	-
平成 26 年度		18	18	-	-	9	-	-	-	-
平成 27 年度		4	4	-	-	3	-	-	-	-

(9) 衛生研究所への確認検査依頼数

表2-(9) 衛生研究所への確認検査依頼数 (単位: 件)

区分	疾患名	結果		計
		陽性	陰性	
	麻しん疑い	-	4	4
	ボツリヌス症	1	-	1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4	13	17

(10) 就業制限通知数 (結核を除く)

表2-(10) 就業制限通知数 (単位: 件)

年度	区分	疾患名			計
		細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	-	
平成25年度		-	12	-	12
平成26年度		3	25	-	28
平成27年度		1	26	-	27

(11) 感染症予防啓発活動実施状況

ア 感染症予防対策研修会実施状況

表2-(11)-ア 感染症予防対策研修会実施状況

実施日	場所	テーマ	実施対象	参加人数(人)
平成27年7月21日	東葛飾合同庁舎6階第一会議室	<u>乳幼児施設等における感染症予防対策研修会</u> ① 管内の感染症発生状況 松戸保健所 竹崎淳子 ② 実践報告「保育施設における感染対策への取り組み」 講師 野田市児童家庭部保育課 金安佳子 実技 吐物処理、オムツ交換 講師 野田市児童家庭部保育課 富山れい子 横山央江 ③ 講義「地域で守る! 乳幼児の感染症」 講師 千葉感染制御研究所 代表 柴田幸治	保育所、認可外保育所、幼稚園等の職員	120
平成27年8月6日	東葛飾合同庁舎6階第一会議室	<u>高齢者・障害者福祉施設等における感染症予防対策研修会 I</u> ① 管内の感染症発生状況 松戸保健所 竹崎淳子 ② 講演「保育施設における感染症対策への取り組み」 講師 野田市児童家庭部保育課 金安佳子 実技「吐物処理・おむつ交換時の注意点について」 講師 野田市児童家庭部保育課 富山れい子・横山央江 ③ 講演・実技「感染症の基礎 ～手指衛生について～」 講師 千葉感染制御研究所代表 柴田幸治	高齢者・障害者等の社会福祉施設等の職員、市担当職員	47

平成27年9月10日	東葛飾合同 庁舎6階 第一会議室	<u>医療機関における院内感染対策について</u> ①講演「法令・通知をどう解釈するか」 講師 千葉感染制御研究所 代表 柴田幸治 ②講演「病院における対策の実際」 講師 東葛病院 感染管理者 小池美穂	医療機関の 感染症 担当職 員や事 務職員	71
平成27年10月13日	東葛飾合同 庁舎6階 第一会議室	<u>高齢者・障害者福祉施設等における感染症予防対策研修会II</u> ①管内の感染症発生状況 松戸保健所 白井順子 ②公演「冬季に流行る感染症に備える ～発生状況の正しい把握のために準備すること～」 講師 東葛クリニック病院 ICN 谷口弘美 ③講演「おさえておきたいポイント！ ～国の通知・ガイドライン・手引き～」 講師 千葉感染制御研究所 柴田幸治	高齢者・ 障害者 等の社 会福祉 施設等 の職員、 市担当 職員	75
平成27年12月1日	食品営業 施設	<u>感染性胃腸炎について</u> ①感染症とは ②感染拡大防止策 ③手洗いの実際（手洗いチェッカー使用） 講師 松戸保健所 疾病対策課 白井順子	食品営業 施設	62

イ 市への支援

松戸市感染対策委員会に出席し、講話（感染症に関する情報提供）を行った。

表2－（11）－イ 市への講話実施状況

実施日	場 所	テ ー マ	参加人数 (人)
平成27年5月29日	松戸市役所 別館 地下研修室	第1回 感染症対策委員会（松戸市） ・講話「最近の感染症発生対策等の動向」 松戸保健所 所長 児玉賀洋子 ・新型インフルエンザ等対策市町村行動計画 策定後の取り組み ・蚊媒介感染症 他	47
平成27年11月18日	松戸市役所 別館 地下研修室	第2回 感染症対策委員会（松戸市） ・講話「季節性インフルエンザ等感染症」 松戸保健所 疾病対策課 古賀晴美 ・松戸市新型インフルエンザ等対策マニュアル 策定状況 ・松戸市新型インフルエンザ等業務継続計画 ・緊急連絡訓練 他	44

ウ 院内感染対策に関する指導

医療施設立入検査 36 施設の際に、院内感染のための指針や院内感染対策委員会の設置、研修会の実施、院内感染対策マニュアルの整備等に関し院内感染対策の視点から検査・指導を実施した。また、集団発生として報告のあった 4 件について指導を実施した。

また、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症等耐性菌対策について、国立感染症研究所における遺伝子検査の実施や専門家への相談助言等 5 施設に対し実施した。

エ 社会福祉施設・学校等への感染対策の指導

介護老人保健施設 5 施設に対し、監査指導課に随行し、感染症対策に関して実地指導を行った。また、感染症発生時には、随時疫学調査及び感染拡大防止策のための指導を 54 施設に対し実施した。

オ 所内における感染症対策に関する研修会

実施日	場 所	テ ー マ	参加人数 (人)
平成 27 年 5 月 11 日	松戸保健所 指導室	「平成 27 年度包装責任者養成研修会」	10
平成 28 年 8 月 18 日	松戸保健所 指導室	院内感染対策について	9
平成 28 年 2 月 26 日	松戸保健所 会議室	平成 27 年度耐性菌に関する勉強会 ・薬剤耐性菌対策に関する提言や通知 ・サーベイランスから日本の現状を知る ・事例から学ぶ耐性菌の基本事項と対応 ・松戸保健所管内の事例	12

(12) 松戸保健所感染症情報ネットワークシステム

管内における感染症情報の迅速な共有を図るとともに、松戸健康福祉センター（松戸保健所）と、関係機関の連携強化を図るため『松戸保健所感染症情報ネットワークシステム』を構築し、平成 24 年 8 月より運用を開始した。ネットワークシステム登録者（医師会・医療機関・歯科医師会・歯科医院・薬剤師会・薬局・市・教育委員会・学校・社会福祉施設等の関係機関等）に対し、感染症に関する情報を月 1 回定期的に一斉配信、また、必要に応じ随時、臨時で配信している。当初の登録機関は 125 件であったが、周知啓発により平成 27 年度末には 416 件の登録となった。平成 27 年度の感染症情報配信は、定期配信 12 回、臨時配信は 12 回（表 2-(12)）であった。

表 2 - (1 2) 感染症情報 臨時配信状況

配信日	内容
平成 27 年 5 月 7 日	東葛北部感染対策地域支援ネットワーク基礎研修会案内
平成 27 年 5 月 15 日	感染症法の一部を改正する法律 感染症法施行規則の一部を改正する省令の施行 感染症法第 12 条第 1 項及び第 14 条第 2 項に基づく届出基準
平成 27 年 5 月 25 日	侵襲性髄膜炎菌感染症及び麻しんの届出基準の変更 デング熱・チクングニア熱の診療ガイドラインについて
平成 27 年 6 月 2 日	韓国における中東呼吸器症候群 (MERS) の発生について
平成 27 年 6 月 5 日	韓国における中東呼吸器症候群 (MERS) への対応 (医療機関)
平成 27 年 6 月 5 日	韓国における中東呼吸器症候群 (MERS) への対応 (行政)
平成 27 年 6 月 8 日	韓国における中東呼吸器症候群 (MERS) への対応に関する具体的な運用について
平成 27 年 8 月 25 日	研修会『医療機関における院内感染対策』 松戸保健所主催 東葛北部感染対策地域支援ネットワーク基礎研修会案内
平成 27 年 9 月 29 日	研修案内『高齢者施設における感染症・結核対策』保健所主催 松戸保健所新型インフルエンザ等地域医療体制講演会
平成 28 年 1 月 26 日	東葛北部感染対策地域支援ネットワーク基礎研修会案内
平成 28 年 1 月 28 日	インフルエンザ注意報の発令
平成 28 年 2 月 10 日	インフルエンザ警報の発令

(1 3) 感染症健康危機管理事業

ア 新型インフルエンザ等地域医療委員会

表 2 - (1 3) - ア 新型インフルエンザ等地域医療委員会開催状況

開催月日	出席者数	主な協議内容
平成 27 年 10 月 1 日	43 名	I 部『地域における新型インフルエンザ体制の整備について』 (1) 新型インフルエンザ等に対する地域の体制について (2) 新型インフルエンザ等対応訓練報告 ・平成 26 年度新型インフルエンザ等に関する訓練 エボラ出血熱に関する訓練 ・平成 27 年度 MERS に関する訓練 II 部 新型インフルエンザ医療体制講演会 (表 2 - (1 3) - イ) に参加

イ 新型インフルエンザ等医療体制講演会

表 2-(13)-イ 新型インフルエンザ等医療体制講演会開催状況

開催月日	出席者数	主な内容
平成 27 年 10 月 1 日	120 名 (地域医療委員会を含む)	講演会『今後流入が危惧される新興感染症への対策 ～新型インフルエンザ・MERS など～』 講師 国立病院機構三重病院 臨床研究部 谷口 清州 部長

ウ 新型インフルエンザ等訓練、その他会議

表 2-(13)-ウ 新型インフルエンザ等訓練、その他会議実施状況

開催月日	参加者数	内容
平成 27 年 6 月 16 日	21 名	MERS に関する情報交換会 (各市消防職員、警察職員、市職員等) ・ MERS について ・ 発生時の対応について
平成 27 年 7 月 30 日	36 名	MERS・新型インフルエンザ等疑い患者対応訓練 ・ 連絡体制訓練 (流山市 他管内関係機関) ・ 診療体制等に関する訓練 (東葛病院/松戸市立病院) (帰国者・接触者外来医療機関/感染症指定医療機関) ・ 患者搬送訓練 ・ 検体搬送訓練 (国立感染症研究所 村山庁舎へ) 終了後反省会実施
平成 27 年 11 月 17 日	12 名	新型インフルエンザ疑い患者対応訓練 (消防との連携) ・ 連絡体制訓練 ・ 救急搬送訓練 ・ 診療体制等に関する訓練 終了後、反省会を実施

エ 所内における感染症健康危機管理に関する研修会・訓練

表 2-(13)-エ 所内研修会・訓練実施状況

実施日	場所	テーマ	参加人数 (人)
平成 27 年 4 月 23 日	松戸保健所 会議室	感染症についての講話	71
4 月 24 日		AED 操作	
4 月 28 日		N95 マスクのフィットテスト 防護服等着脱訓練	

3 エイズ対策事業

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表 3 - (1) - ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テ ー マ	対 象	※参加人数 (人)
平成27年7月22日	東葛飾 合同庁舎 6階 第1会議室	研修会	「子どもたちの生きる力を育てる ～高校生等を対象としたクラミジア 感染の実態調査結果から～」 講師：国立保健医療科学院 今井博之統括研究官	小・中・高等学校、特別支援学校の校長、教頭、市保健師、千葉県助産師会助産師	26
平成27年8月24日	東葛飾 合同庁舎 6階 第1会議室	研修会	「子どもたちの心と体を 育てる教育」 講師：東京医療保健大学 医療保健学部看護学科 渡會 睦子 准教授	小・中・高等学校、特別支援学校の保健主事、養護教諭、市保健師、千葉県助産師会助産師	35
平成27年9月10日	東葛飾 合同庁舎 6階 第1会議室	研修会 ※東葛飾教育 事務所と共催	「子どもたちの生きる力を 育てる～千葉県エイズカウ ンセラーからのメッセージ ～」 講師：千葉県エイズカウンセラー 石川雅子臨床心理士	東葛飾教育事務所管内（松戸・流山・我孫子・野田・柏・鎌ヶ谷）の小・中・高等学校のスクールカウンセラー	100

(注) ※参加人員には教師等を含む

イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表 3 - (1) - イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実施日	主な内容
平成 27 年 11 月 17 日	訪問看護難病連絡会議（松戸健康福祉センター開催）で、訪問看護ステーション管理者等を対象に AAA パンフレットを配布し、世界エイズデーやエイズの現状について説明。
平成 27 年 12 月 2 日	難病療養支援研修会（松戸健康福祉センター開催）で、介護支援専門員、市職員、難病訪問相談員等を対象に AAA パンフレットとエイズ啓発用コンドームを配布し、世界エイズデーやエイズの現状について説明。
平成 27 年 11 月 30 日～ 12 月 2 日	啓発のため、エイズ・STD 予防啓発グッズ等を配布。 【配布物】HIV 検査啓発ポケットティッシュ（1500 個）、パンフレット「みんな知ってる？STI」（474 部）、パンフレット「知っていますか？STD・エイズのこと」（950 部）、AAA パンフレット（307 部）、ストップエイズ啓発「チーバくんキーホルダー」（1050 個）、ストップエイズ啓発「チーバくん付箋」（489 個）、エイズ啓発用コンドーム（55 個） 【配布先】新京成線松戸駅・八柱駅、流鉄線沿線全 6 駅、北総線東松戸駅、松戸市立松戸高等学校、千葉県立松戸南高等学校、中央学院大学、流通経済大学、東葛看護専門学校、食品衛生協会松戸支部、東葛飾合同庁舎 2 階玄関・6 階会議室、松戸健康福祉センター窓口

(2) エイズ相談受付状況

表 3 - (2) エイズ相談受付状況

(単位 : 件)

年度	性別	相談方法	性別			合計
			男	女	小計	
平成 25 年度		電話相談	185	155	340	359
		来所相談	9	6	15	
		その他	1	3	4	
平成 26 年度		電話相談	87	37	124	140
		来所相談	11	3	14	
		その他	2	0	2	
平成 27 年度		電話相談	46	39	85	157
		来所相談	22	20	42	
		その他	30	0	30	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3)-ア HIV検査受付状況 (単位:件)

年度 年齢階級		性別		合計	外国籍 者数(人)	確認検査 件数
		男	女			
平成25年度		282	172	454	1	2
平成26年度		273	180	453	0	4
平成27年度		305	153	458	6	1
年 階 級	～19歳	6	8	14	0	0
	20歳～29歳	109	70	179	2	0
	30歳～39歳	93	39	132	3	1
	40歳～49歳	62	24	86	1	0
	50歳～59歳	24	4	28	0	0
	60歳～69歳	8	4	12	0	0
	70歳～	3	4	7	0	0
	不明	0	0	0	0	0

表3-(3)-イ 性感染症・肝炎検査受付状況 (単位:件)

検査 性別 年 度	クラミジア検査			梅毒血清検査			肝炎検査					
							C型肝炎検査			B型肝炎検査		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
平成25年度	381	230	151	388	238	150	383	234	149	399	242	157
平成26年度	413	249	164	425	254	171	458	267	191	467	271	196
平成27年度	359	254	105	405	273	132	395	262	133	392	261	131

※クラミジア検査は平成27年度から病原体検査, それ以前は抗体検査

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

4 肝炎治療特別促進事業

B型ウイルス性肝炎及びC型ウイルス性肝炎の治癒を目的として、平成20年度からインターフェロン治療、平成22年度から核酸アナログ製剤治療、平成23年度からインターフェロン3剤併用療法への医療費助成制度が開始され、窓口相談・申請手続き業務を行っている。平成26年度にはインターフェロンフリー治療が助成対象となり、助成対象薬剤が拡充されたことに伴い、対象者が増加している状況である。

表4－(1) 肝炎治療特別促進事業受給者状況 (単位：人)

年度・市町村	核酸アナログ製剤	インターフェロン	インターフェロンフリー
平成25年	269	97	0
平成26年	256	67	116
平成27年	318	8	356
松戸市	195	4	219
流山市	72	2	70
我孫子市	51	2	67

5 難病対策事業

特定疾患治療研究事業実施要綱に基づき56の特定疾患患者に対し医療費助成をしていたが、平成27年1月1日「難病の患者に対する医療等に関する法律」(難病法)の施行に伴い、新たに「指定難病」として医療費助成が開始された。

なお、スモン、難治性肝炎のうち劇症肝炎、重症急性膵炎は難病法の対象とならず、従来と同じく特定疾患治療研究事業により医療費助成を行っている。

これらの患者やその家族が抱える医療や療養生活に関する問題等に対し、専門医による相談、保健師等による訪問指導や窓口相談を実施した。

表5－(1) 特定疾患治療研究費受給者状況 (単位：件)

年度・市町村別	平成25年度	平成26年度	平成27年度	松戸市	流山市	我孫子市
疾患名 下段：重症(内数)						
総数	5,180	5,093	4	2	1	1
1 ベーチェット病	108	103	-	-	-	-
	10	9	-	-	-	-
2 多発性硬化症	106	107	-	-	-	-
	31	31	-	-	-	-
3 重症筋無力症	129	131	-	-	-	-
	4	4	-	-	-	-
4 全身性エリテマトーデス	398	393	-	-	-	-
	23	20	-	-	-	-
5 スモン	3	3	4	2	1	1
	3	3	4	2	1	1

6	再生不良性貧血	52	46	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
7	サルコイドーシス	104	111	-	-	-	-
		10	13	-	-	-	-
8	筋萎縮性側索硬化症	74	64	-	-	-	-
		46	43	-	-	-	-
9	強皮症・皮膚筋炎・多発性筋炎	291	285	-	-	-	-
		15	10	-	-	-	-
10	特発性血小板減少性紫斑病	170	158	-	-	-	-
		2	1	-	-	-	-
11	結節性動脈周囲炎	72	73	-	-	-	-
		3	4	-	-	-	-
12	潰瘍性大腸炎	1,092	1,108	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
13	大動脈炎症候群	46	46	-	-	-	-
		4	8	-	-	-	-
14	ピュルガー病	18	18	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
15	天疱瘡	30	27	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
16	脊髄小脳変性症	159	154	-	-	-	-
		56	56	-	-	-	-
17	クローン病	230	228	-	-	-	-
		9	9	-	-	-	-
19	悪性関節リウマチ	43	37	-	-	-	-
		21	16	-	-	-	-
20	パーキンソン病関連疾患	723	715	-	-	-	-
		146	142	-	-	-	-
21	アミロイドーシス	13	14	-	-	-	-
		1	2	-	-	-	-
22	後縦靭帯骨化症	166	168	-	-	-	-
		25	25	-	-	-	-
23	ハンチントン病	7	5	-	-	-	-
		1	1	-	-	-	-
24	モヤモヤ病	75	71	-	-	-	-
		3	5	-	-	-	-
25	ウエゲナー肉芽腫症	18	19	-	-	-	-
		3	3	-	-	-	-
26	特発性拡張型（うっ血型）心筋症	125	117	-	-	-	-
		15	17	-	-	-	-
27	多系統萎縮症	67	60	-	-	-	-
		30	27	-	-	-	-
28	表皮水疱症	1	1	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
29	膿胞性乾癬	7	6	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
30	広範脊柱管狭窄症	30	34	-	-	-	-
		9	9	-	-	-	-
31	原発性胆汁性肝硬変	171	158	-	-	-	-

		3	2	-	-	-	-
32	重症急性膵炎	14	14	-	-	-	-
		14	14	-	-	-	-
33	特発性大腿骨頭壊死症	106	89	-	-	-	-
		2	2	-	-	-	-
34	混合性結合組織病	45	48	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
35	原発性免疫不全症候群	13	12	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
36	特発性間質性肺炎	48	46	-	-	-	-
		1	-	-	-	-	-
37	網膜色素変性症	170	173	-	-	-	-
		81	86	-	-	-	-
38	プリオン病	4	3	-	-	-	-
		4	3	-	-	-	-
39	肺動脈性肺高血圧症	7	8	-	-	-	-
		1	1	-	-	-	-
40	神経繊維腫症 I 型 II 型	21	18	-	-	-	-
		1	1	-	-	-	-
41	亜急性硬化性全脳炎	1	1	-	-	-	-
		1	1	-	-	-	-
42	バッドキアリ症候群	4	2	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
43	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	15	15	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
44	ライソゾーム病	2	1	-	-	-	-
		1	1	-	-	-	-
45	副腎白質ジストロフィー	3	3	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
46	家族性高コレステロール血症	1	1	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
47	脊髄性筋萎縮症	3	3	-	-	-	-
		3	3	-	-	-	-
48	球脊髄性筋萎縮症	10	9	-	-	-	-
		4	4	-	-	-	-
49	慢性炎症性脱髄性多発神経炎	18	16	-	-	-	-
		3	3	-	-	-	-
50	肥大型心筋症	21	19	-	-	-	-
		3	5	-	-	-	-
51	拘束型心筋症	1	1	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
52	ミトコンドリア病	9	10	-	-	-	-
		3	3	-	-	-	-
53	リンパ脈管筋腫症 (LAM)	4	4	-	-	-	-
		-	-	-	-	-	-
55	黄色靭帯骨化症	14	17	-	-	-	-
		5	6	-	-	-	-
56	間脳下垂体機能障害	118	120	-	-	-	-
		1	1	-	-	-	-

表5－(2) 指定難病医療費助成制度受給者状況

(単位：件)

年度・市別		平成 26 年度	平成 27 年度	松 戸 市	流 山 市	我 孫 子 市
疾患名 下段：重症(内数)						
総 数		4,984	5,584	3,412	1,107	1,065
1	球脊髄性筋萎縮症	9	9	7	2	-
		4	3	2	1	-
2	筋萎縮性側索硬化症	56	61	42	8	11
		37	32	22	3	7
3	脊髄性筋萎縮症	3	3	3	-	-
		3	3	3	-	-
5	進行性核上性麻痺	36	36	22	6	8
		12	9	4	2	3
6	パーキンソン病	660	736	452	143	141
		110	112	71	21	20
7	大脳皮質基底核変性症	22	24	13	3	8
		10	9	5	2	2
8	ハンチントン病	5	7	5	1	1
		1	1	1	-	-
10	シャルコー・マリー・トゥース病	1	2	1	-	1
		-	-	-	-	-
11	重症筋無力症	128	140	72	42	26
		4	4	4	-	-
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	106	113	72	24	17
		30	30	20	6	4
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運	17	21	13	3	5
		4	5	3	-	2
15	封入体筋炎	-	1	-	-	1
		-	-	-	-	-
17	多系統萎縮症	58	60	34	14	12
		26	24	12	7	5
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	153	169	108	31	30
		56	58	37	10	11
19	ライソゾーム病	1	1	-	-	1
		1	1	-	-	1
20	副腎白質ジストロフィー	3	3	3	-	-
		-	-	-	-	-
21	ミトコンドリア病	11	11	6	3	2
		3	2	1	-	1
22	もやもや病	70	78	51	14	13
		6	6	2	4	-
23	プリオン病	1	1	-	-	1
		1	1	-	-	1
24	亜急性硬化性全脳炎	1	1	-	-	1
		1	1	-	-	1

26	HTLV-1 関連脊髄症	1	1	1	-	-
		-	-	-	-	-
28	全身性アミロイドーシス	13	13	6	2	5
		2	2	1	-	1
30	遠位型ミオパチー	1	1	-	-	1
		-	-	-	-	-
34	神経線維腫症	18	2	2	-	-
		1	-	-	-	-
35	天疱瘡	28	29	17	6	6
		-	-	-	-	-
36	表皮水疱症	1	1	1	-	-
		-	-	-	-	-
37	膿疱性乾癬（汎発型）	6	6	4	2	-
		-	-	-	-	-
40	高安動脈炎	45	45	26	9	10
		8	7	6	-	1
42	結節性多発動脈炎	17	22	14	4	4
		1	1	1	-	-
43	顕微鏡的多発血管炎	56	58	40	10	8
		5	5	4	1	-
44	多発血管炎性肉芽腫症	18	22	19	2	1
		3	3	3	-	-
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	1	3	1	2	-
		-	-	-	-	-
46	悪性関節リウマチ	36	39	26	8	5
		16	16	14	1	1
47	バージャー病	18	20	14	4	2
		-	-	-	-	-
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	-	1	1	-	-
		-	-	-	-	-
49	全身性エリテマトーデス	385	402	246	76	80
		20	20	10	6	4
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	125	139	93	21	25
		2	3	1	2	-
51	全身性強皮症	162	168	100	32	36
		7	5	2	2	1
52	混合性結合組織病	47	51	26	15	10
		-	-	-	-	-
53	シェーグレン症候群	5	23	12	6	5
		-	-	-	-	-
54	成人スチル病	2	8	6	2	-
		-	-	-	-	-
56	ベーチェット病	103	105	65	19	21
		10	8	4	-	4
57	特発性拡張型心筋症	116	124	79	22	23
		17	17	11	1	5
58	肥大型心筋症	19	23	15	6	2
		5	6	4	1	1
59	拘束型心筋症	1	1	1	-	-

		-	-	-	-	-
60	再生不良性貧血	43	46	23	10	13
		-	-	-	-	-
61	自己免疫性溶血性貧血	-	4	4	-	-
		-	-	-	-	-
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1	4	1	1	2
		-	1	-	-	1
63	特発性血小板減少性紫斑病	150	166	106	32	28
		1	1	1	-	-
64	血栓性血小板減少性紫斑病	-	1	1	-	-
		-	-	-	-	-
65	原発性免疫不全症候群	11	12	8	3	1
		-	-	-	-	-
66	IgA 腎症	4	21	10	7	4
		-	-	-	-	-
67	多発性嚢胞腎	7	32	20	6	6
		-	1	1	-	-
68	黄色靱帯骨化症	17	21	13	5	3
		6	6	5	1	-
69	後縦靱帯骨化症	150	179	99	40	40
		28	27	14	6	7
70	広範脊柱管狭窄症	33	39	30	4	5
		8	8	7	1	-
71	特発性大腿骨頭壊死症	83	88	58	22	8
		2	3	2	1	-
72	下垂体性 ADH 分泌異常症	4	2	2	-	-
		-	-	-	-	-
73	下垂体性 TSH 分泌亢進症	1	2	1	1	-
		-	-	-	-	-
74	下垂体性 PRL 分泌亢進症	7	13	9	1	3
		-	-	-	-	-
75	クッシング病	3	4	2	-	2
		-	-	-	-	-
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	2	2	1	1	-
		-	-	-	-	-
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	23	23	12	4	7
		-	-	-	-	-
78	下垂体前葉機能低下症	84	97	62	17	18
		1	1	-	1	-
79	家族性高コレステロール血症（ホモ接合	1	1	1	-	-
		-	-	-	-	-
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	-	2	2	-	-
		-	-	-	-	-
83	アジソン病	-	1	1	-	-
		-	-	-	-	-
84	サルコイドーシス	103	111	65	22	24
		13	13	9	1	3
85	特発性間質性肺炎	45	61	32	10	19
		-	1	-	-	1

86	肺動脈性肺高血圧症	8	8	5	1	2
		2	2	2	-	-
88	慢性血栓栓性肺高血圧症	16	17	8	3	6
		-	-	-	-	-
89	リンパ脈管筋腫症	4	4	3	-	1
		-	-	-	-	-
90	網膜色素変性症	164	172	107	33	32
		84	86	53	19	14
91	バッド・キアリ症候群	2	3	1	1	1
		-	-	-	-	-
92	特発性門脈圧亢進症	-	1	1	-	-
		-	-	-	-	-
93	原発性胆汁性肝硬変	159	174	105	31	38
		3	3	2	-	1
94	原発性硬化性胆管炎	-	1	-	-	1
		-	-	-	-	-
95	自己免疫性肝炎	3	7	5	1	1
		-	-	-	-	-
96	クローン病	223	243	136	54	53
		8	8	6	1	1
97	潰瘍性大腸炎	1,068	1,155	707	240	208
		-	-	-	-	-
106	クリオピリン関連周期熱症候群	-	1	1	-	-
		-	-	-	-	-
109	非典型溶血性尿毒症症候群	-	2	2	-	-
		-	-	-	-	-
113	筋ジストロフィー	-	7	4	3	-
		-	-	-	-	-
117	脊髄空洞症	-	2	2	-	-
		-	-	-	-	-
122	脳表ヘモジデリン沈着症	-	1	-	-	1
		-	-	-	-	-
145	ウエスト症候群	-	2	2	-	-
		-	1	1	-	-
150	環状2-番染色体症候群	-	1	1	-	-
		-	-	-	-	-
157	スタージ・ウェーバー症候群	-	1	1	-	-
		-	-	-	-	-
158	結節性硬化症	-	2	1	-	1
		-	-	-	-	-
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	-	7	3	3	1
		-	-	-	-	-
167	マルファン症候群	-	1	1	-	-
		-	-	-	-	-
171	ウィルソン病	-	3	3	-	-
		-	-	-	-	-
191	ウェルナー症候群	-	1	-	-	1
		-	-	-	-	-
193	ブラダー・ウィリ症候群	-	1	1	-	-

195	ヌーナン症候群	-	1	1	-	-
215	ファロー四徴症	-	1	-	-	1
217	エプスタイン病	-	1	1	-	-
220	急速進行性糸球体腎炎	-	1	-	-	1
221	抗糸球体基底膜腎炎	-	1	-	-	1
222	一次性ネフローゼ症候群	-	22	9	6	7
227	オスラー病	-	1	1	-	-
228	閉塞性細気管支炎	-	1	1	-	-
235	副甲状腺機能低下症	-	1	1	-	-
254	ポルフィリン症	-	1	1	-	-
257	肝型糖原病	-	1	1	-	-
263	脳髄黄色腫症	-	1	1	-	-
271	強直性脊椎炎	-	9	7	2	-
283	後天性赤芽球癆	-	1	-	-	1
300	I g G 4 関連疾患	-	2	2	-	-
302	レーベル遺伝性視神経症	-	1	1	-	-
306	好酸球性副鼻腔炎	-	5	3	1	1
		-	-	-	-	-

※下段は旧制度による重症認定者数。

(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況

表5-(3) 先天性血液凝固因子障害治療研究費受給者状況 (単位:人)

年度	総数	松戸市	流山市	我孫子市
平成25年	23	16	5	2
平成26年	20	14	4	2
平成27年	17	13	3	1

(4) 難病相談事業

ア 在宅療養支援計画策定・評価事業

表5-(4)-ア 在宅療養支援計画策定・評価会議実施状況 (単位:人)

区分 年度	支援計画 策定 実施件数	支援計画 評価 実施件数	構 成 員					
			専 門 医	家 庭 医	看 護 師	理 学 療 法 士	保 健 師	そ の 他
平成 25 年度	10	10	4	-	15	6	15	80
平成 26 年度	9	9	-	1	63	4	20	43
平成 27 年度	8	8	2	-	28	2	13	21

イ 訪問相談事業

(ア) 訪問相談員派遣事業

表5-(4)-イ-(ア) 訪問相談員派遣事業実施状況

区分 年度	人 数	回 数	実 人 員	延 人 員
平成 25 年度	12	139	96	139
平成 26 年度	10	114	76	114
平成 27 年度	7	69	43	69

(イ) 訪問相談員育成事業

表5-(4)-イ-(イ) 訪問相談員育成事業実施状況

区分 年度	月 日	主 な 内 容	職 種	人 数
平成 25年度	平成 25 年 4 月 24 日	平成 24 年度実績、平成 25 年度計画、 ALS 療養状況調査結果報告、事例検討	看護師	8
	平成 25 年 9 月 27 日	研修会「呼吸リハビリテーション」	看護師	5
	平成 25 年 11 月 1 日	研修会「災害対策」	看護師	2
	平成 25 年 12 月 5 日	研修会「障害総合支援法」 「多系統萎縮症と脊髄小脳変性症」	看護師	2
	平成 26 年 1 月 20 日	報告「松戸保健所の難病支援の現状と難病対策」 事例検討	保健師 看護師	4

平成 26年度	平成 26 年 4 月 18 日	平成 25 年度実績、平成 26 年度計画、 神経難病患者の事例検討	看護師	9
	平成 26 年 9 月 11 日	研修会「災害時の備えと対策」	看護師	1
	平成 26 年 9 月 30 日	研修会「パーキンソン病関連疾患の理解と 療養支援のあり方」	看護師	3
	平成 27 年 2 月 26 日	訪問看護ステーション管理者等と情報交換・ 事例検討	看護師	4
	平成 27 年 3 月 9 日	「松戸保健所の難病支援と難病医療法につい て」「訪問事例の支援評価・計画」 助言者：千葉県立医療大学看護学科 雨宮有子准教授	保健師 看護師	6
平成 27年度	平成 27 年 4 月 27 日	平成 26 年度実績、平成 27 年度計画、 神経難病患者の事例検討	看護師	5
	平成 27 年 10 月 5 日	研修会「防災対策」	看護師	3
	平成 27 年 11 月 16 日	介護保険制度、神経難病患者の事例検討	看護師	6
	平成 27 年 11 月 27 日	研修「難病患者の QOL と緩和ケア」 訪問看護ステーション管理者等と情報交換・ 事例検討	看護師	3
	平成 27 年 12 月 2 日	研修会「多発性硬化症の理解とその対応」	看護師	4
	平成 28 年 2 月 22 日	平成 27 年度の訪問支援、経難病患者の事例検討	看護師	7

ウ 医療相談事業 実施なし

エ 訪問指導事業

表5－(4)－エ 訪問指導事業実施状況(疾患別) (単位：件)

疾 患 名	平成25年度	平成26年度	平成27年度
総 数	42	31	30
重症筋無力症	1	2	-
筋萎縮性側索硬化症	30	16	19
脊髄小脳変性症	-	1	2
パーキンソン病	1	2	-
多系統萎縮症	10	7	6
神経線維腫症	-	1	-
ミトコンドリア病	-	2	1
脊髄性筋萎縮症	-	-	2

オ 訪問診療等事業 実施なし

カ 窓口相談事業

表5－(4)－カ 相談内容 (単位：人)

内 容	平成25年度	平成26年度	平成27年度
相談者数 (延)	1,991	1,838	506
申請等	1,925	1807	484
医療	20	10	10
家庭看護	17	8	5
福祉制度	28	8	3
就労	1	2	1
就学	-	-	-
食事・栄養	-	-	1
歯科	-	-	-
その他	-	3	2

キ 難病患者を対象とする医療・介護従事者研修

表5-(4)-キ 難病患者を対象とする医療・介護従事者研修実施状況

実施日	テーマ	対象者（職種）	参加者数	内容
平成27年 10月5日	防災対策	居宅介護支援専門員・市保健師・地域包括支援センター職員・難病訪問相談員等	64人	講演「居宅介護支援事業所に求められる防災対策～事業継続計画（BCP）の立案と人づくり～」 講師 跡見学園女子大学教授 鍵屋一 氏
平成27年 11月27日	緩和ケア	訪問看護ステーション管理者・訪問相談員・市保健師・市障害福祉担当・市介護福祉担当	32人	講演「難病患者のQOLと緩和ケア」 講師 国立精神・神経医療研究センター 緩和ケア認定看護師 花井亜紀子 氏
平成27年 12月2日	多発性硬化症	居宅介護支援専門員、市保健師、地域包括支援センター職員、難病相談員等	56人	講演「多発性硬化症の理解とその対応」 講師 東京慈恵会医科大学附属柏病院 神経内科診療部長 谷口 洋 氏

6 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年2回実施し、健康の保持増進を図った。

(1) 被爆者手帳交付状況

表6-(1) 被爆者手帳交付状況 (単位：件)

区分 年度 市町村	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
平成25年度	376	-	1	1	14	362
平成26年度	362	1	4	1	9	357
平成27年度	353	-	-	4	13	336
松戸市	213	-	-	1	9	203
流山市	78	-	-	2	3	73
我孫子市	62	-	-	1	1	60

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表6- (2) 被爆者健康診断実施状況 (単位：人)

年度	施設		対象者数	受診者数	受診率 (%)	要精検者数
平成 25 年度	保健所	前期	360	39	10.8	7
		後期	353	28	8.0	6
	委託医療機関		-	134	-	54
平成 26 年度	保健所	前期	349	23	6.6	1
		後期	343	24	7.0	1
	委託医療機関		-	120	-	52
平成 27 年度	保健所	前期	339	24	7.1	0
		後期	326	20	6.1	1
	委託医療機関		-	137	-	51

(3) 特別措置法に基づく各種手当の支給状況

表6- (3) 特別措置法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区分	年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
総 数		320	311	294
医療特別手当		17	20	18
特別手当		1	1	1
原子爆弾小頭症手当		-	-	-
健康管理手当		271	262	247
保健手当		16	15	15
介護手当		2	2	2
埋葬料		13	11	11
健康手当		289	283	266

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。